

2019.10.6(日)

災害支援鍼灸師養成講座 スキルアップ研修



開催場所 仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール

第1部10:00～ 「避難所開設と運営を考える」 高橋健一先生

1. 避難所運営の実際
2. 避難所についての考え方
3. HUG(避難所運営ゲーム)

特にHUGにおいては高橋先生と防災士会みやぎのスタッフ5名の方々のご指導の下5名ずつの班に分かれ、避難者の「年齢・性別・国籍」やそれぞれの抱える事情が書かれているカードを避難所に見立てた平面図に適切に配置していく模擬体験ゲームをしました。

これは避難所運営のほんの一部ですが、参加者全員真剣に取り組みました。



2019.10.6(日)

災害支援鍼灸師養成講座 スキルアップ研修



開催場所 仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール

第2部14:45～「東日本大震災で学んだ災害支援の在り方について」 樋口秀吉先生

既存の組織を活用せず、迅速に決定、行動、何をおいても被災者の為を最優先に考え、樋口先生個人でボランティア組織を立ち上げた経緯を聞いて、自身も大きな被害を受けたにも拘らず冷静な判断があった事に敬服しました。

被災者、行政、ボランティア組織を見事に繋げ、纏め上げた手腕。

そしてボランティアの皆さんの行動は見事であります。

今後の災害支援の在り方についての貴重な指針であると思いました。

最後に、集まってくれたボランティアの皆さん、そして自身の鍼灸院のスタッフのご苦勞に感謝されていました。

